

お知らせ

お知らせ

子ども達のより良い学びのために

「長浜の未来を拓く教育検討委員会」では、市内の県立高校のあり方について話し合い、滋賀県と県教育委員会への提言をめざすとともに、これからの教育・人材育成のあり方について検討しています。



去る6月12日に総論を取りまとめた一次提言を行って以降、総論に続く各論部分についても引き続き検討を重ね、二次提言として「滋賀県立高等学校のあり方に関する事項」について取りまとめ、9月26日に県知事および県教育長に二次提言書を提出しました。

ここでは、第二次提言の概要についてお知らせします。

魅力と活力ある高等学校づくりに向けて ～滋賀県立高等学校のあり方に関する提言～

趣旨： この提言は、地域の切実で真摯な意見を聴き取り、市民目線に立って忌憚ない議論を交わし、これからの県立高等学校のあり方について、地域の意見として取りまとめたものです。

県および県教育委員会は、県民本位の視点に立って地域の思いや取り組みをしっかり受け止められ、今般、策定される再編計画にこの提言内容を必ず取り入れられるよう、強く求めます。

内容： 提言の基本的事項

提言の具体的事項および内容

- 学校活力の維持向上について
 - ・標準規模、定数確保
 - ・教員の資質、適正配置
 - ・地域との連携、交流
- 魅力と特色ある学校づくりの推進について
 - ・魅力と特色ある高校、学科
 - ・新しいタイプの学科
- 定時制課程の維持発展について
- 中高一貫教育校設置の方向性について
- 特別支援学校について



※上記提言の概要は、第12回検討委員会（平成24年9月18日開催）の資料に基づき、9月21日現在で記載したものです。二次提言書の詳細は10月15日号でお知らせします。

※第一次提言書・第二次提言書やこれまでの委員会資料、議事録は市ホームページに掲載しています。

企画政策課 (☎65-6505 Eメールkikaku@city.nagahama.lg.jp)

長浜市・京大発

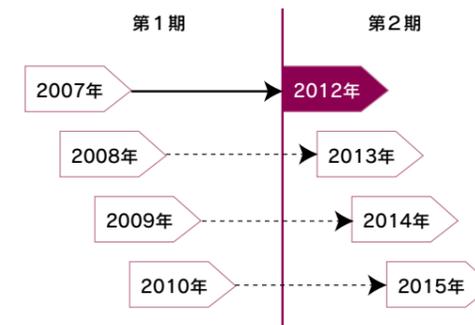
『ながはま0次健診』だより

0次予防健康づくり事業は、京都大学、長浜市、そして市民の皆さんが共同で取り組む健康づくり事業です。

今年度より 第2期0次健診が始まります!!

0次健診は5年に1度受ける健診です。今年は2007年に1回目の0次健診を受けられた人に、2回目の0次健診を受診していただく年です。

第1期より検査項目が増え、充実した0次健診となります。ぜひとも受診して、健康づくりに活用してください。今年度受診対象者の人には、10月中旬までに市役所から案内文を送付します。なお、今年度実施の0次健診は特定健診分を含めて無料です。



今年度対象者 2007年度に第1期0次健診に参加した273人
日 程 11月17日(土)・18日(日)、12月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)
健 診 会 場 長浜小学校・別棟 (高田町)

第2期0次健診の主な項目 (予定) ※結果をお返しできない検査項目があります。

循環器の検査	動脈硬化度(血管年齢)・頸動脈エコー・心電図・中心血圧
視聴覚の検査	眼底検査・眼圧測定・聴力検査
運動機能の検査	バランス力・歩行速度・握力
その他の検査	血液検査・尿検査・呼吸機検査・骨密度・記憶力検査・睡眠時無呼吸検査 歯科検診・画像検査(MRI)・質問調査

第1期0次健診の参加者数報告

第1期0次健診(2007~2010年)には、30歳~74歳の健康な長浜市民10,082人が参加されました。このうち男性は3,334人、女性は6,748人でした。各年度の参加者数と、全参加者の年齢分布は次のとおりです。

